

6) 子育て支援施設

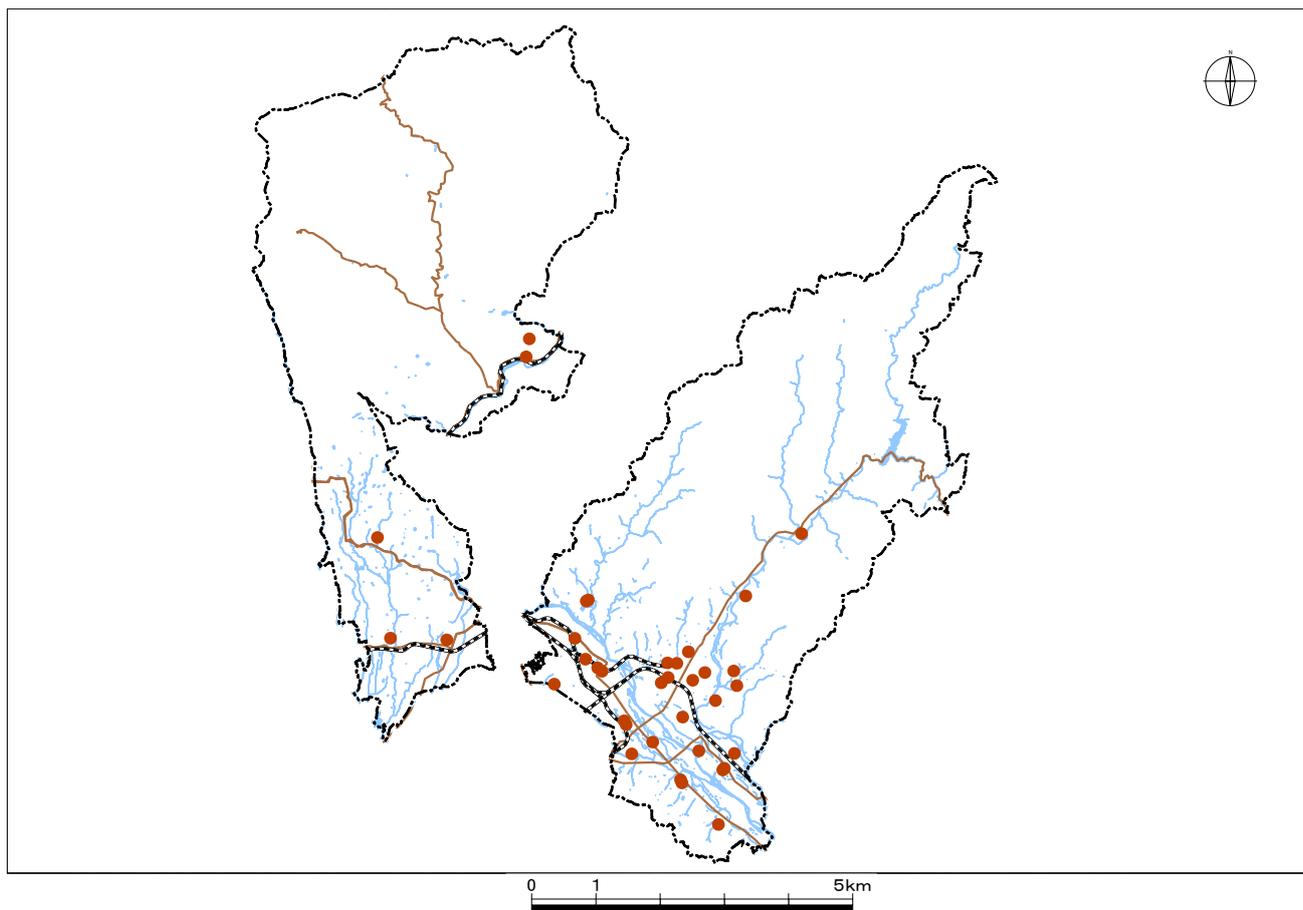


図 4.1.6. 子育て支援施設分布図

子育て支援施設 (1/2)

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
幼保・子ども園	地域レベル	<p><民間移管></p> <ul style="list-style-type: none"> 民間移管が可能な施設は民間移管を検討します。 <p><多機能化></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の拠点施設や学校、福祉関連施設との最適規模による多機能化を検討します。 <p><計画に基づく最適配置></p> <ul style="list-style-type: none"> 適正配置計画を策定し、計画に基づき最適配置を図ります。 <p><長寿命化></p> <ul style="list-style-type: none"> 今後とも維持する施設は予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 <p><統廃合></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化、利用者の減少等に伴い、施設の統合や廃止も検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園 (7 園) 保育園 (10 園) ※

※10 園のうち、6 園は施設を民間に無償貸与

子育て支援施設 (2/2)

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
幼児・児童施設	全市レベル	<規模の適正化> ・ 今後は必要性も含め利用需要を考慮した規模の適正化を図ります。 <民間活力の導入> ・ 指定管理制度の導入を検討します。	・ 子育て支援センター
	地域レベル	<計画に基づく最適配置> ・ 最適配置計画を策定し、計画に基づき最適配置を図ります。	・ 放課後児童クラブ

【幼保・子ども園の目標値】

施設数：17施設、総延床面積：16,682.23㎡

期間	縮減率	縮減面積
1～20年次 (2017～2036)	38%	6,300㎡
21～35年次 (2037～2051)	26%	4,300㎡
合計 (35年間)	64%	10,600㎡

【幼児・児童施設の目標値】

施設数：18施設、総延床面積：3,880.62㎡

期間	縮減率	縮減面積
1～20年次 (2017～2036)	13%	500㎡
21～35年次 (2037～2051)	0%	0㎡
合計 (35年間)	13%	500㎡

7) 保健・福祉施設

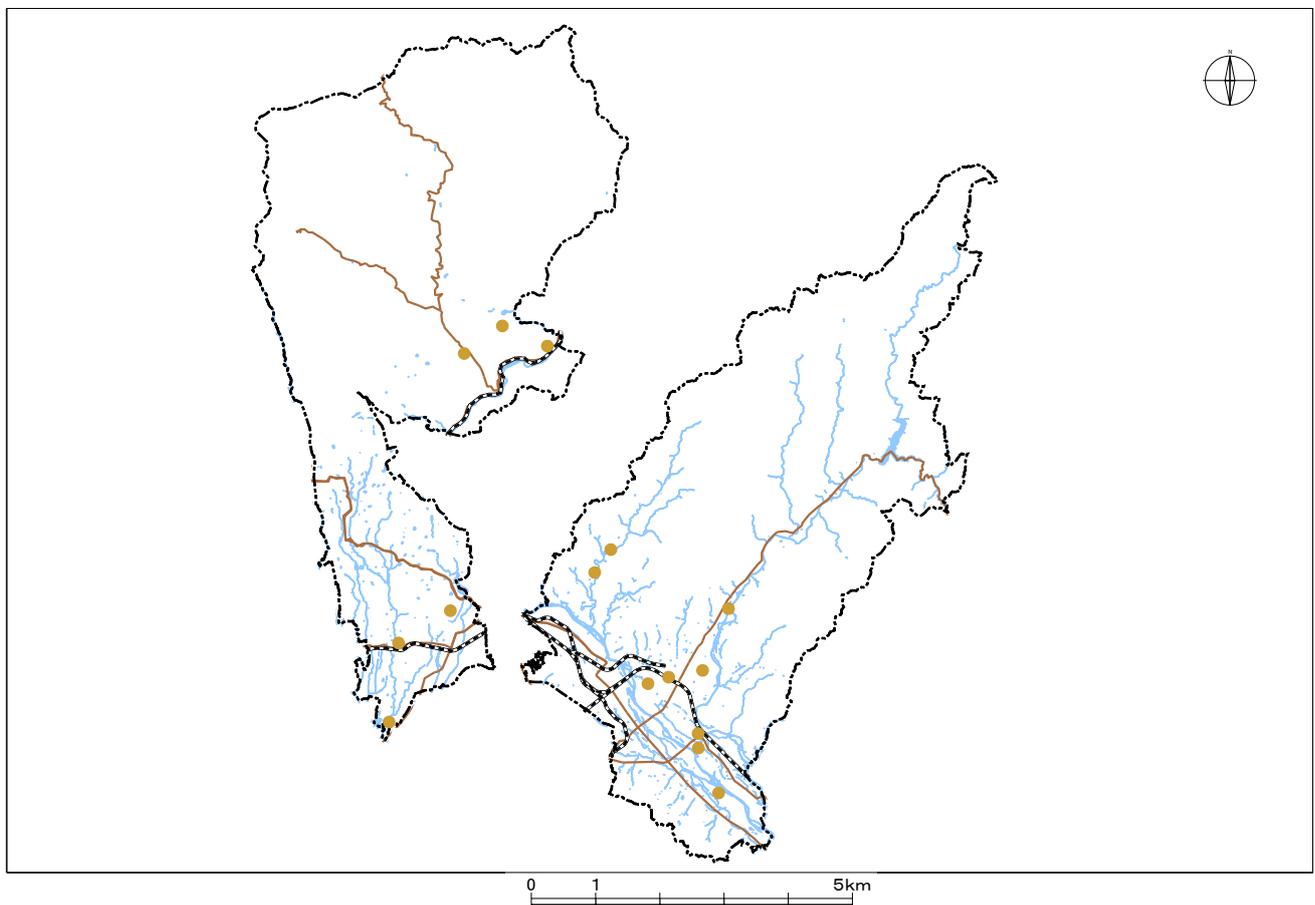


図 4.1.7. 保健・福祉施設分布図

保健・福祉施設

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
高齢福祉施設	地域レベル	<p><民間移管></p> <ul style="list-style-type: none"> 民間移管が可能な施設は民間移管を検討します。 <p><多機能化></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の拠点施設や学校、子育て支援施設との最適規模による多機能化を検討します。 <p><長寿命化></p> <ul style="list-style-type: none"> 今後とも維持する施設は予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 <p><民間活力の導入></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持・管理・運営を民間に委ねるため、所有権を民間に譲渡することを検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 美原長寿センター※ 境野長寿センター※ 川内長寿センター※ 東長寿センター※ 広沢老人憩の家※ ふれあいホーム※ 新里福祉センター※ 黒保根老人休養センター※ 黒保根高齢者生活支援施設（指定管理導入済）
障害福祉施設	全市レベル	<p><多機能化></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の拠点施設や学校、子育て支援施設との最適規模による多機能化を検討します。 <p><長寿命化></p> <ul style="list-style-type: none"> 今後とも維持する施設は予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 <p><民間活力の導入></p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持・管理・運営を民間に委ねるため、所有権を民間に譲渡することを検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> みやま園※
保健施設	全市レベル	<p><規模の適正化></p> <ul style="list-style-type: none"> 今後は利用需要を勘案した規模の適正化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健福祉会館（余裕スペースの有効活用を検討）
	地域レベル	<p><規模の適正化></p> <ul style="list-style-type: none"> 今後は必要性も含め利用需要を考慮した規模の適正化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 新里町保健文化センター 黒保根町保健センター
その他社会保険施設	全市レベル	<p><複合化・多機能化、規模の適正化></p> <ul style="list-style-type: none"> 利用需要等を勘案し、規模の適正化を図るとともに、余裕スペースについて複合化等の有効活用を検討します。 <p><長寿命化></p> <ul style="list-style-type: none"> 予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合福祉センター

※民間に無償貸与

【高齢福祉施設の目標値】

施設数：9施設、総延床面積：7,530.31㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	5%	400㎡
21～35年次（2037～2051）	8%	600㎡
合計（35年間）	13%	1,000㎡

【障害福祉施設の目標値】

施設数：2施設、総延床面積：7,087.74㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	6%	400㎡
21～35年次（2037～2051）	8%	600㎡
合計（35年間）	14%	1,000㎡

【保健施設の目標値】

施設数：3施設、総延床面積：7,868.44㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	0%	0㎡
21～35年次（2037～2051）	6%	500㎡
合計（35年間）	6%	500㎡

【その他社会保険施設の目標値】

施設数：1施設、総延床面積：5,781.76㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	0%	0㎡
21～35年次（2037～2051）	73%	4,200㎡
合計（35年間）	73%	4,200㎡

8) 医療施設

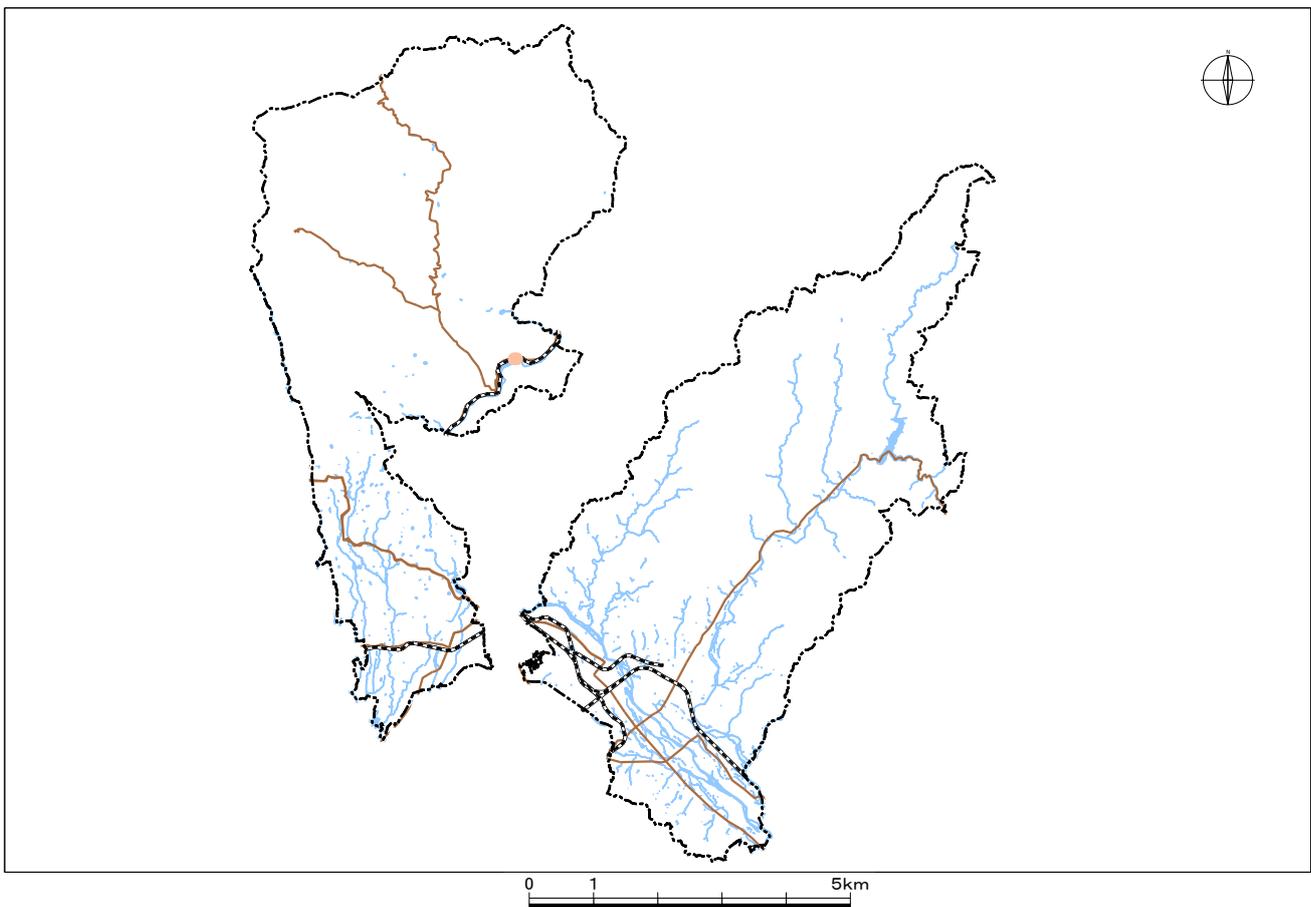


図 4.1.8. 医療施設分布図

医療施設

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
医療施設	地域レベル	<複合化・多機能化、規模縮減> ・利用状況を考慮した規模の適正化や他の施設との複合化を検討します。 <長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・水沼診療所 ・水沼歯科診療所

【医療施設の目標値】

施設数：2施設、総延床面積：453.00㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	66%	300㎡
21～35年次（2037～2051）	0%	0㎡
合計（35年間）	66%	300㎡

9) 行政系施設

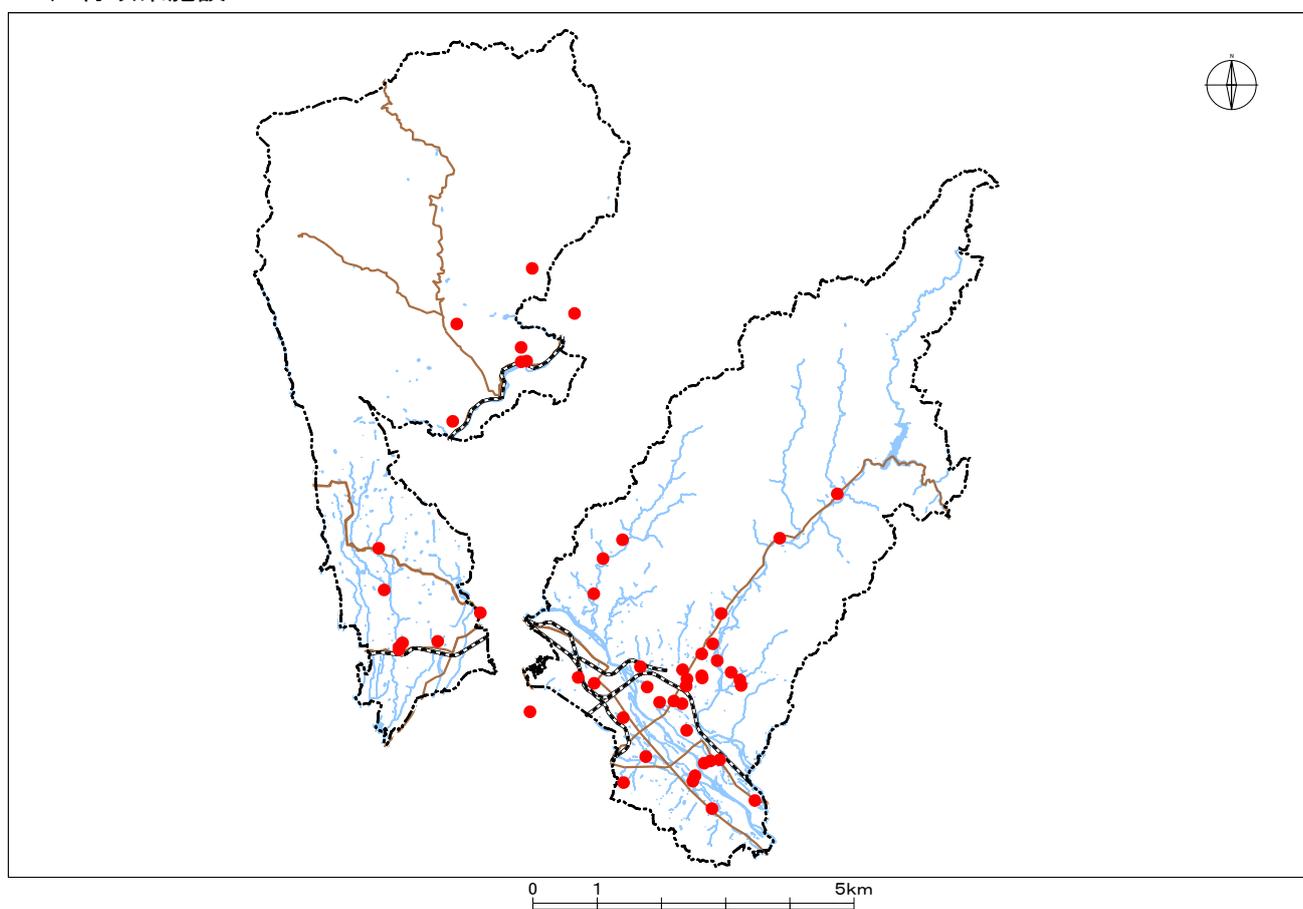


図 4.1.9. 行政系施設分布図

行政系施設

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
庁舎等	全市レベル	<複合化・多機能化、拠点化> ・市役所は市の拠点施設として、周辺の全市レベル等の施設を集約し、一施設多機能化による行政機能の総合化を検討します。 <長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・桐生市役所
	地域レベル	<規模の適正化、必要性の検討> ・今後は必要性も含め利用需要を考慮した規模の適正化を図り、余裕スペースについては有効活用を検討します。 <長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・新里支所 ・黒保根支所 (各支所とも既に複合施設であるため、規模の適正化や施設の必要性を検討) ・行政連絡所
消防施設	全市レベル	<長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・消防本部 ・桐生消防署 ・桐生みどり消防署
	地域レベル	<長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・桐生消防署東分署 (移転を検討) ・桐生消防署南分署 ・桐生みどり消防署 大間々新里分署 ・桐生みどり消防署 黒保根東分署
	自治会レベル	<長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・消防分団詰所
その他行政系施設	地域レベル	<長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・水防倉庫

【庁舎等の目標値】

施設数：11 施設、総延床面積：24,117.56 m²

期 間	縮減率	縮減面積
1～20 年次 (2017～2036)	32%	7,700 m ²
21～35 年次 (2037～2051)	29%	7,100 m ²
合計 (35 年間)	61%	14,800 m ²

【消防施設の目標値】

施設数：34 施設、総延床面積：9,518.29 m²

期 間	縮減率	縮減面積
1～20 年次 (2017～2036)	4%	400 m ²
21～35 年次 (2037～2051)	7%	600 m ²
合計 (35 年間)	11%	1,000 m ²

【その他行政系施設の目標値】

施設数：5 施設、総延床面積：182.20 m²

期 間	縮減率	縮減面積
1～20 年次 (2017～2036)	55%	100 m ²
21～35 年次 (2037～2051)	0%	0 m ²
合計 (35 年間)	55%	100 m ²

10) 公営住宅

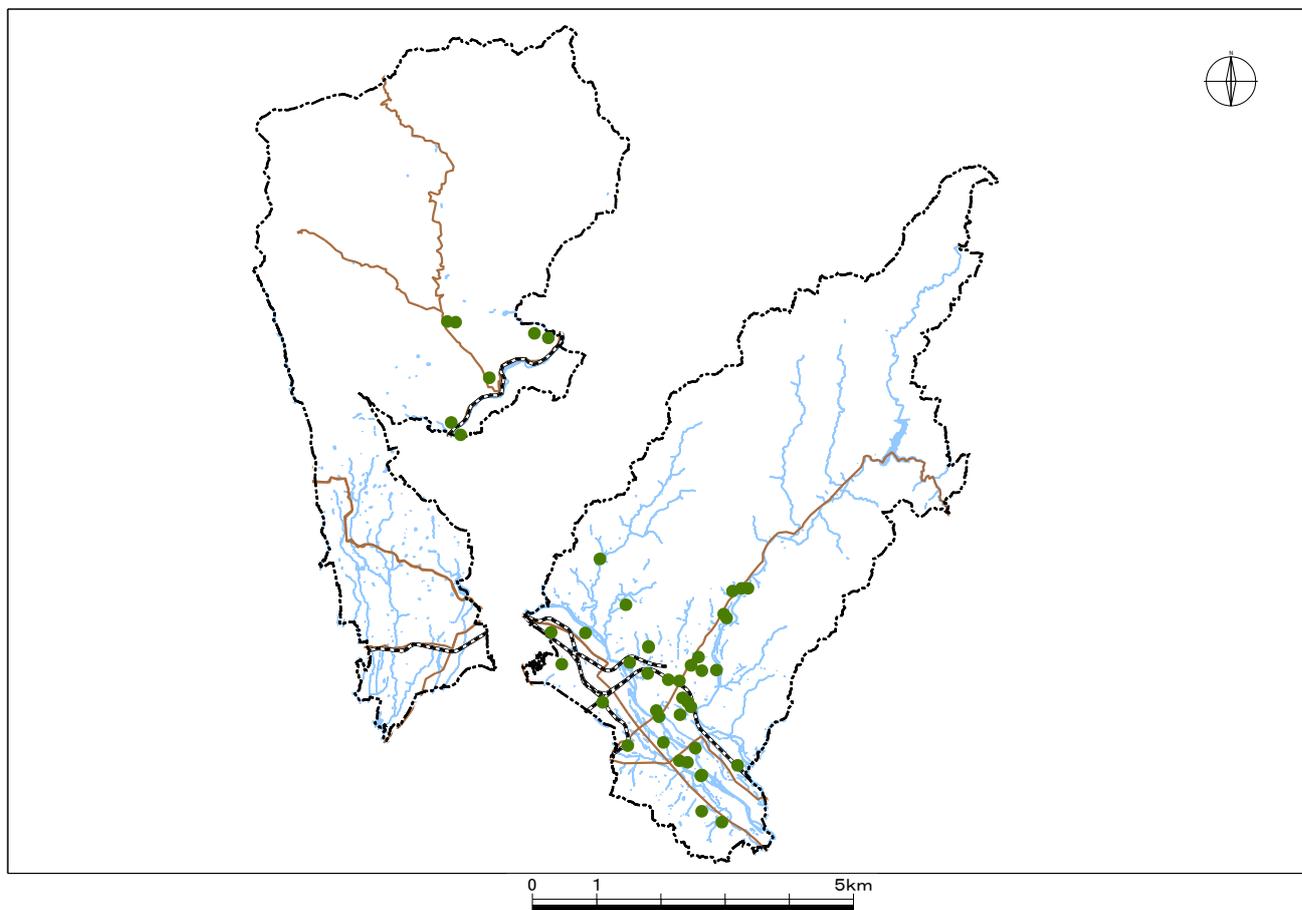


図 4. 1. 10. 公営住宅分布図

公営住宅

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
公営住宅	地域レベル	<p><多機能化></p> <ul style="list-style-type: none"> 子育て支援施設や福祉施設との多機能化を検討します。 <p><長寿命化></p> <ul style="list-style-type: none"> 予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 <p><民間施設の活力></p> <ul style="list-style-type: none"> 更新時には、経費縮減が期待できるPFI方式やPPP方式等の民間の活用を検討します。 空き家の有効活用や、民間施設の借り上げを検討します。 <p><廃止></p> <ul style="list-style-type: none"> 老朽施設については廃止も検討します。 	<ul style="list-style-type: none"> 市営住宅（51団地）

【公営住宅の目標値】

施設数：51施設、総延床面積：181,446.46㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	29%	52,500㎡
21～35年次（2037～2051）	41%	74,600㎡
合計（35年間）	70%	127,100㎡

11) 公園（附属施設）

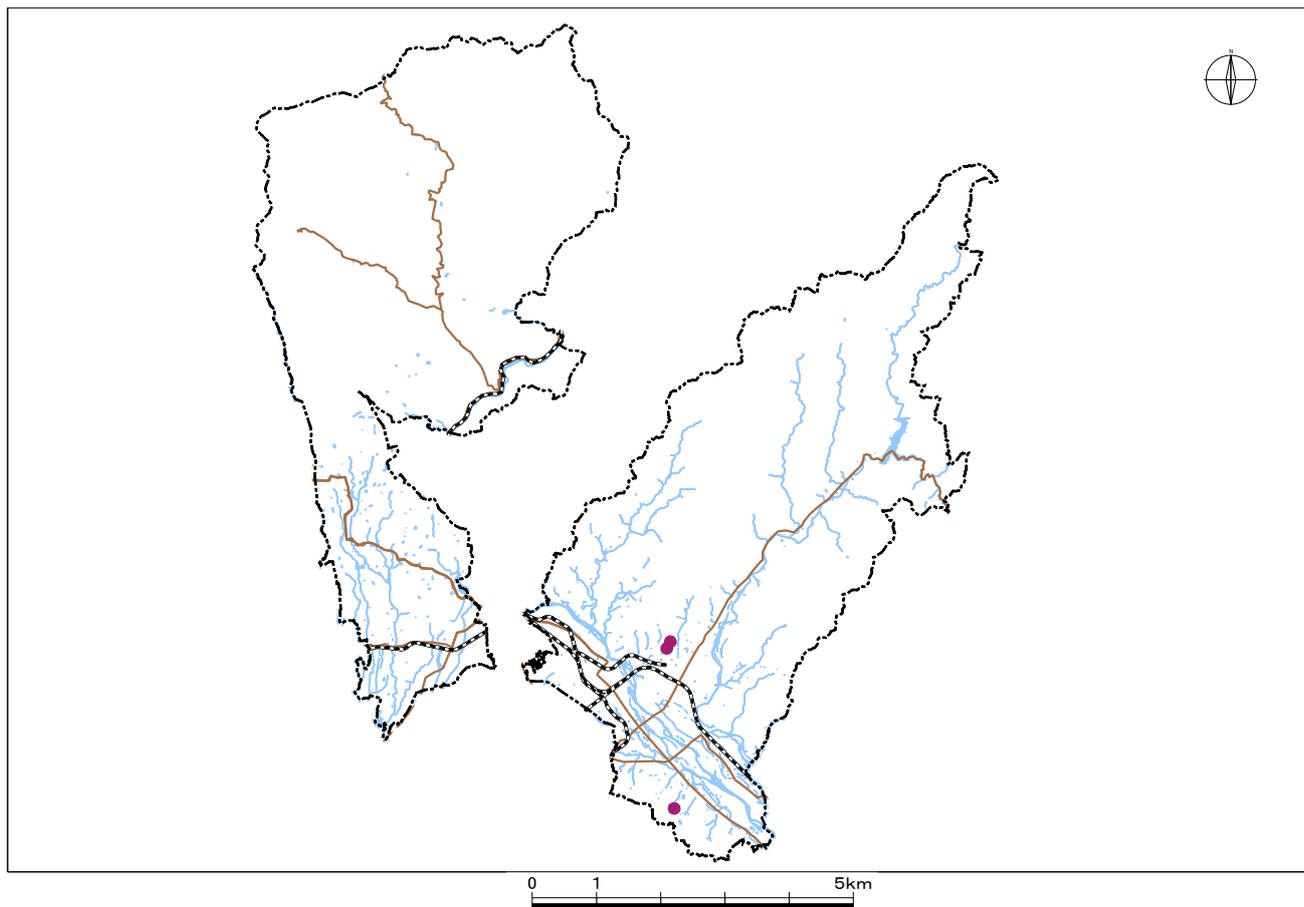


図 4.1.11. 公園（附属施設）分布図

公園（附属施設）

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
公園	全市レベル	<長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 <民間活力の導入> ・指定管理制度の導入を検討します。	・南公園 ・吾妻公園 ・水道山公園 （上記3施設については指定管理導入済）

【公園（附属施設）の目標値】

施設数：3施設、総延床面積：1,361.33㎡

期 間	縮減率	縮減面積
1～20年次（2017～2036）	7%	100㎡
21～35年次（2037～2051）	66%	900㎡
合計（35年間）	73%	1,000㎡

12) 供給処理施設

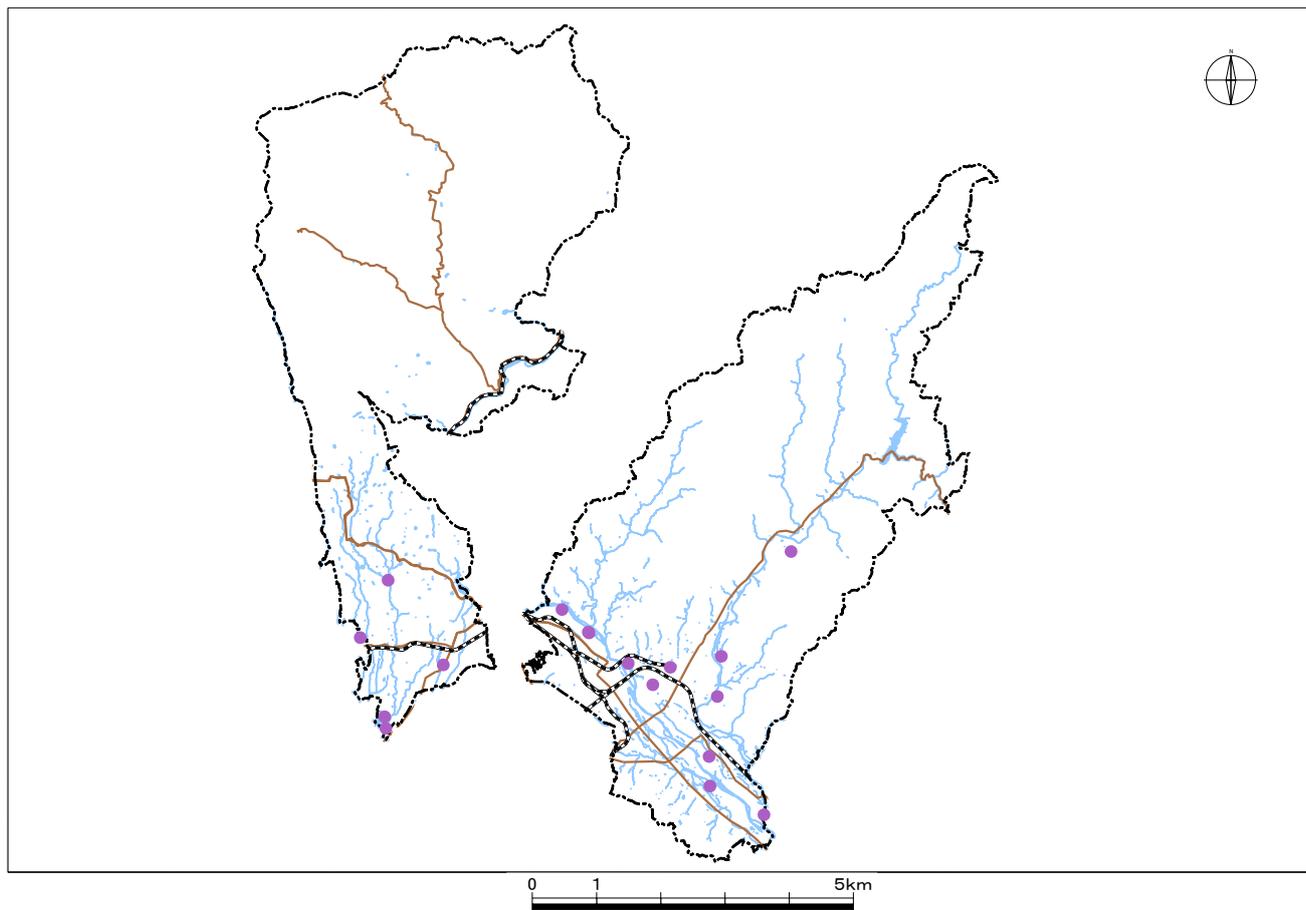


図 4.1.12. 供給処理施設分布図

供給処理施設

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
供給処理施設	全市レベル	<p><最適配置・規模></p> <ul style="list-style-type: none"> ・インフラ整備計画に基づき、今後とも整備を行います。需要動向に応じて計画の中止や規模の縮減等を図ります。 <p><長寿命化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃センター ・元宿浄水場 ・上菱浄水場 ・境野水処理センター

【供給処理施設の目標値】

施設数：20 施設、総延床面積：51,740.90 m²

期 間	縮減率	縮減面積
1～20 年次 (2017～2036)	6%	3,100 m ²
21～35 年次 (2037～2051)	29%	14,900 m ²
合計 (35 年間)	35%	18,000 m ²

13) その他

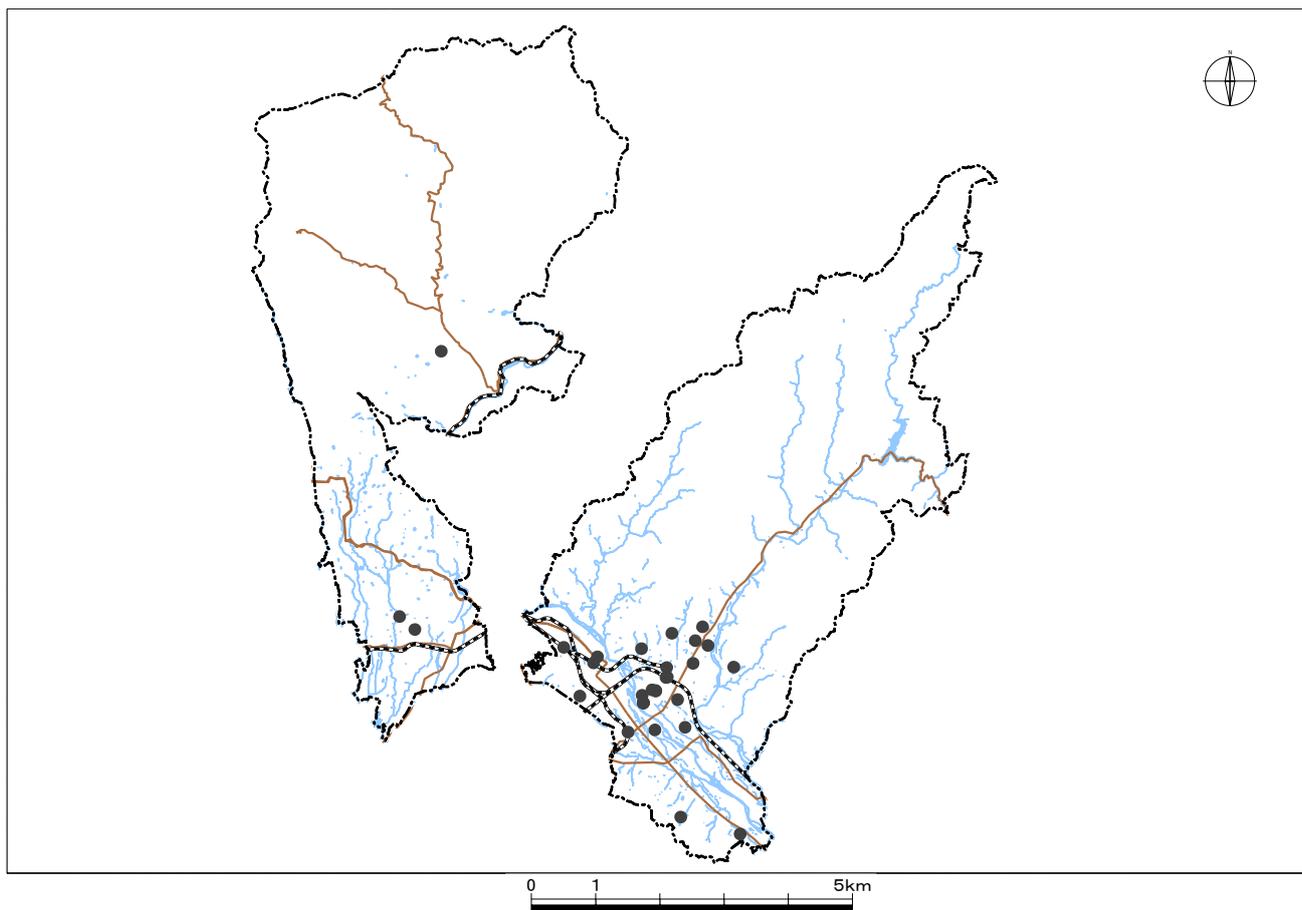


図 4.1.13. その他施設分布図

その他

中分類	サービス提供範囲	管理の方向性	主な施設及び特記事項
その他	全市レベル	<必要性の検討> ・建物の必要性を検討し、不要の場合は土地や建物の売却・賃貸を検討します。	・旧松立寮 ・資材置場 ・斎場 (施設の長寿命化や再整備を検討)
	地域レベル	<長寿命化> ・予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。	・自転車駐車場

【その他の目標値】

施設数：31 施設、総延床面積：32,675.42 m²

期 間	縮減率	縮減面積
1～20 年次 (2017～2036)	16%	5,200 m ²
21～35 年次 (2037～2051)	42%	13,800 m ²
合計 (35 年間)	58%	19,000 m ²

2. インフラ施設

(1) インフラ施設の最適化

インフラ施設は、市民生活や経済活動を支える重要な施設であり、必要なインフラ施設の機能を安全かつ持続的に維持していくことが求められています。

今後の人口減少や少子高齢化とともに厳しい財政状況が予測される中で、安全性を確保した上で維持管理費の縮減等を図るため、計画的な予防保全の導入や、社会構造の変化等により不要となるインフラ資産について随時確認を行い、利用需要の変化に応じた総量の最適化を推進します。

また、業務の更新、維持管理、運営をより効率的に行うため、PPPの考え方に基づく民間のノウハウや資金の活用等にも積極的に取り組みます。

(2) インフラ施設の管理の方向性

1) 道路

- ・計画的な点検・調査により適切な維持管理を行います。
- ・環境先進都市やコンパクトシティの実現に向けて、自転車利用の促進等によって生じる需要の変化に応じて、公共交通の再編を視野に入れながら道路網の再構築等を検討します。

2) 橋

- ・「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的かつ効率的に橋の管理を行い、維持・修繕・改修（耐震工事を含む）・架替えの費用を縮減します。また、橋長15m未満の橋についても、予防保全型の維持管理による長寿命化を図ります。

3) 上水道施設

- ・老朽管路の更新や、管路の耐震性の向上等を計画的に進めます。
- ・維持管理費の縮減を検討するとともに、予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。

4) 下水道施設

- ・老朽管路の更新や、管路の耐震性の向上等を計画的に進めます。
- ・維持管理費の縮減を検討するとともに、予防保全型の維持管理により長寿命化を図ります。
- ・整備区域の見直しを検討し、下水道事業の適正化を図ります。

5) 公園

- ・維持管理費の縮減を検討するとともに、予防保全型の維持管理の導入により長寿命化を図ります。
- ・利用需要の変化に応じて、老朽化や安全性に課題のある公園を統廃合するなど最適配置を検討します。